



消費者 体験レポート

秋川牧園を訪ねて

門脇 恵美さん (東京)

「秋川牧園」ネット広告や自然食品店で見かける商品、目や耳に入ってきているワードでした。無農薬、無化学肥料での野菜栽培、鶏への抗生物質無投与、餌のホストハーベスト無使用、そして、何と言っても3.11以降気になっている放射能検査を行っている事、私が気にしている事を網羅されている。「見学ツアー行かない？」と声をかけられ「これは行くしかない！！」と山口へ旅立ちました。

草生い茂る中、黄色い花を咲かせるかぼちゃ畑、その向こうに大きなハウス。ハウスの中に鈴なりになる色々な種類のミニトマト！「トマト食べてみて下さい〜」と言われ、口一杯にトマトを頬張る子ども達。

有機肥料だけで育った、手間暇かけたトマトは甘くてほんのり酸っぱくてトマトの味が濃い！それに加え、獲れたての味は格別！！

古民家へ移動し、秋川牧園の食材を使い、自分たちでお昼ご飯を作る事になりました。湧水汲み、カマドの火起こしから始まり、男の子たちは火に夢中！持参した火打石で火起こしに成功し、その火で炊くご飯を満足気に見守っていました。

母達は献立を考え、湧水汲み、カマドの火起こしなど加わると一気にタイムスリップした様な感覚。食材そのものを味わいたく、シンプルなお料理を作りました。

た。お野菜の味もさる事ながら、鶏肉の美味しい事！！臭みがなく、味わい深く、程よい歯ごたえ、ストレスを感じずに過ごした鶏なんだなあ実感しました。

食後には、鶏肉を使った加工工場の見学。正直、加工品には良いイメージがなく、添加物も色々入っているのだろう、との先入観で行った加工工場。入ってビックリしました。まるで大きな台所！普通の工場のイメージは、作るものによって生産ラインが決まっています、人間は機械の管理と少し手を加えるくらいだと思っていましたが、秋川牧園の加工工場は、大きな作業台があり、そこで何を作っているかの看板を出し、ボールに調味料を入れ準備、沢山の人が手作業で調理してはなりませんか！

ほぼ手作りと言っても過言ではありません。この加工品なら食べられる！少しお弁当の手抜きが出来そうだな…なんて思う母でした。実際に訪れ、安全な食を提供してくれていることの大変さとありがたさを感じました。



AWFC生産者一覧

エルパソ牧場【北海道】
北十勝ファーム【北海道】
なかほら牧場【岩手】
株式会社 いなほ【宮城】
放牧豚水見B・B・ファーム【富山】
会田共同養鶏組合【長野】

黒富士農場【山梨】
ぶうふううう農園【山梨】
白州郷牧場【山梨】
磯沼ミルクファーム【東京】
ホープフルピッグ【東京】
吉実園【東京】

中津ミート/海老名畜産【神奈川】
秋川牧園【山口】
氏本農園【山口】
ニワトリノニワ【高知】
斉藤牧場【高知】
上田尻牧野組合【熊本】

アニマルウェルフェアとは

家畜は物ではない
人間と同じように、
ストレスを感じるいのちです。

他の生物のいのちを食べる宿命をもつヒトは、動物が最終的な死を迎えるまでの短い一生を育てるだけであり、かれらが求める生活水準を満たす努力をするだけです。

動物が求める生活レベルを高めることで、ヒトも動物から癒しを得ることが出来ます。

家畜福祉ファームアニマルウェルフェアとは、

人も家畜も満たされて生きることです。

AWFC Japan アニマルウェルフェアフードコミュニティジャパンは、家畜の一頭、一匹、一羽をストレスから解放し健康に育てる牧場とその価値を認める食品企業や消費者が共に連携し協働する社会をめざしています。

活動予定

9月中旬 高知県会員牧場見学
9月下旬 磯沼ミルクファーム見学
10月初旬 京都府会員牧場見学

個人会員募集中！

個人会員の特典

1. 年会費のほぼ半額、お好きなアニマルウェルフェア食品を年一回宅配してもらえます。
2. いつでも別途に、会員牧場へ直接購入を申し込んでウェルフェア食品を食べることが出来ます。
3. 会員牧場の動物たちとふれあい、飼育生産者へ訪問して交流することが出来ます。

2018 6月 練馬区消費展

第48期練馬区消費生活展（練馬区石神井文化センター）に参加。AWFCの趣旨、活動内容を来場者（速報値：2,785名）に直接伝える有意義な機会となりました。



2018 5月 アニマルウェルフェア合宿研修会

全国から会員合計19名が集まり、生産者や大学研究者、流通関係者、消費者などそれぞれ立場から近況を報告し、AWにまつわる課題や目標を深夜まで意見交換しました。



2017 11月 なかほら牧場見学会

会員の中洞正さんが牧場長を務める岩手県中洞牧場の視察会を開催し、会員11名が参加。広大な自然の中で営まれる山地酪農の現場を知ることができました。



アニマルウェルフェアフードコミュニティ ジャパン事務局

〒336-0922 埼玉県さいたま市緑区大牧1481-6 池嶋 丈児

080-5428-3077

http://awfc.jp/

office@awfc.jp